



編集:企画総務部 企画振興室
〒625-0036 京都府舞鶴市字浜2020番地
ホームページ **中丹広域振興局** 検索

中丹広域振興局では、平成23年1月、関西広域交流時代の「みやこ」づくりをめざした「明日の京都」中丹地域振興計画」をスタートさせました。
この広報紙の名称を「明日の中丹」に改め、今後、同計画に定める施策の基本方向「5つの中丹デザイン」と重点的に取り組む施策を紹介していきます。

中丹ふるさと絆ネット

中丹広域振興局

☎0773-62-2031 FAX0773-63-8495
メール chushin-ki-kikaku@pref.kyoto.lg.jp

広報

明日の中丹

広がる 農山漁村の元気づくり

「古屋でがんばろう会」による元気な地域づくり

綾部市の古屋地区は、豊かな自然に囲まれ、古くから都へつながる街道の要所でしたが、現在は、過疎・高齢化が進み、住民は6人となっています。

地元では、数多くある樹齢数百年の「枿の木」の恵みをいかし、「おかき」や「あられ」を作られています。そうした取り組みを応援しようと京都市内などから集まった「ふるさとボランティア(さとボラ)」参加者等で、自主応援組織「古屋でがんばろう会」が今年2月に設立され、「枿の実」拾いや鹿除けネットの補修等、住民と力を合わせた古屋の元気づくりを進められています。



古屋マスコットキャラクター「とち丸」



さとボラで枿の実拾い



枿の実



古屋の集落を守りたい思いで、6年前に帰ってきました。応援組織と力を合わせた活動を通じて、多くの方に古屋の良さを知ってもらいたいと思います。



古屋自治会 会長 渡邊和重さん

古屋には残したい生活・文化・景色があります。住民との交流を大切にしながら、季節に応じた活動を続けていきたいと思っています。



古屋でがんばろう会 会長 秋山道男さん

『明日の京都』中丹地域振興計画

5つのちゅうたんデザイン その1

『森・里・川・海の自然に恵まれた環境をつくる』

中丹地域は、大江山をはじめとする山々、由良川や若狭湾など森・里・川・海すべての自然に恵まれています。

この恵まれた環境の中で、豊かな農山漁村がはぐくまれてきましたが、過疎・高齢化が進んだことにより、様々な課題を抱え、自然と共生してきたかつての活力ある農山漁村の姿を維持することが難しくなっています。

中丹広域振興局では、里力再生に向けた集落リーダーの育成とむらの維持やむらづくりを進めるとともに、都市との交流活動や定住促進対策等により、暮らしと自然が調和した農山漁村づくりを推進します。

農林商工部地域づくり推進室
TEL 0773-62-2505 FAX 0773-62-2859

福知山市では



さとボラ参加者との景観づくり(植樹)

地域一丸で「村おこし」

福知山市の小畑地区では、地域の将来構想を話し合う「美しい村・郷づくりワークショップ」を開催。

さとボラの協力を得ながら「村おこし」に向けて地域一丸で取り組んでいます。

舞鶴市では



地元農家とゴボウの種まき

「松尾ゴボウ」を守ります

舞鶴市の松尾地区では、大学生や地元住民で構成する団体「青葉山ふるさと連携共援隊」が「松尾ゴボウ栽培体験オーナー」を募集。休耕地等で地元農家との共同栽培を進めています。

クイズ de プレゼント

正解者の中から抽選で

まゆまろストラップを30名様にプレゼントします。

Q 中丹広域振興局では、『〇・〇・〇・〇の自然に恵まれた環境をつくる』施策を進めています。
〇〇〇〇の4文字に当てはまる言葉はなんですか?

【応募方法】ハガキに「〇〇〇〇」に入る文字(答え)と、
①郵便番号・住所 ②氏名 ③年齢
④電話番号 ⑤「明日の中丹(6月号)」に関する感想・ご意見を書いて、
〒625-0036 舞鶴市字浜2020番地 京都府中丹広域振興局企画振興室までお送りください。
★メールでも応募可
(chushin-ki-kikaku@pref.kyoto.lg.jp)

【締め切り】7月11日(月) 当日消印有効
【抽選結果】プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

